

タワー型回転式リール管理倉庫、他

龍城工業(株)

■ タワー型回転式リール管理倉庫

『ZKU Z8』

大量リールを“人手ゼロ”で管理。独立駆動型の回転タワー構造と高度なWMS（倉庫管理ソフト）により、SMDリールの保管・検索・払い出しを完全自動化した次世代型ストレージシステム。

複数タワーをネットワーク連携し、工場のレイアウト変更や増設にも柔軟に対応し、スマート工場への移行を力強く支援。

〈主な特長〉

- 最速1秒未満の高速取り出し（RTO方式）

独立サーボ駆動により、複数のリールを別層から同時にピックアップ可能。

- 双方向回転×扇形プレート構造

リールサイズに応じ各層最大数を効率よく収納し、省スペースで大容量を実現。

- 人的ミスをゼロへ導く誤操作防止設計

バーコードスキャン、BOM選択、MES連携により、必要リールを自動払い出し。

- マルチタワー連携で将来拡張も自在

台数を増やすだけでシステム全体の保管能力・供給能力をシームレスに拡張。

- 温湿度監視（オプション）により品質を長期維持

保管条件の逸脱を早期検知し、部品劣化を未然に防止。

〈対応用途〉

- 高混載・多品種ラインのリール管理
- MES導入工場でのリアルタイム在庫管理
- 導入後のレイアウト変更が多い工場
- 24時間連続生産ラインのリール供給

<請求番号 A7000>



写真1 ZKU Z8-6180

■ JTU製リフロー炉

『RS-eCOシリーズ』

性能は妥協しない。しかし設備コストは抑えたい。そんな現場の声に応え、圧倒的優位性のある価格と安心の技術サポートで、「高性能×圧倒的なコストパフォーマンス」を同時に実現した、最新世

代のリフローソリューション。

独自設計の高効率ジェットノズルによる優れた熱伝導、ゾーン間の熱干渉を最小化した安定・再現性の高い温度プロファイル、そしてIndustry 4.0対応の完全トレーサビリティ(自動プロファイリング e-APS / PROBOT)により、高品質なは

んだ付けを誰でも・いつでも再現可能。

さらに、JTUは日本をはじめアジア各拠点にサービスエンジニアを配置し、導入からアフターサービスまで一貫した技術サポートを提供しており、安心して生産ラインに使用可能。

<請求番号 A7000>



写真2 RS-1000Ne